

## 水道スマートメーター等のデータ利活用による 共同研究に関する基本合意締結

この度、湖西市と国立大学法人豊橋技術科学大学と株式会社東京設計事務所および中部電力株式会社は、**全国に先駆けて**水道スマートメーターや各種センサー等のビッグデータを収集および解析して事業へ活用するため、産学官が連携協力し、調査・研究に取り組んでいくこととする「共同研究に関する基本合意書」を締結いたします。

### ◆共同研究の詳細内容

※[資料1](#)のとおり

### ◆調印式

日 時：令和2年11月5日（木） 午前10時30分～

場 所：湖西市健康福祉センター 3階研修室

出席者：湖西市長 影山 剛士

豊橋技術科学大学 学長 寺嶋 一彦（てらしま かずひこ）

（株）東京設計事務所 代表取締役社長 狩谷 薫（かりや かおる）

中部電力（株） 副社長執行役員 増田 義則（ますだ よしのり） 他

### ◆その他

調印式終了後に各担当者合同による報道関係者向けの説明会を行います

場 所：湖西市健康福祉センター 小会議室

※本記者会見にあわせ、以下の報道機関等へも同様の情報提供を行う予定です。

静岡県政記者クラブ、電力研究会（名古屋）、エネルギー記者クラブ（東京）

豊橋市政記者クラブ 他

以 上

### 《メディアの方へ》

取材をお願いします。

事前告知をお願いします。

情報提供をします。

### 《発表種別》

記者会見発表資料

記者会見情報提供資料

随時

### 《問い合わせ先》

所属名 水道課

連絡先 053-576-1201

担当者 山本

令和2年11月5日  
(大)豊橋技術科学大学  
(株)東京設計事務所  
中部電力(株)  
湖西市環境部水道課

## 水道スマートメーター等のデータ利活用による共同研究について

本日、国立大学法人豊橋技術科学大学と株式会社東京設計事務所と中部電力株式会社および湖西市は、全国に先駆けて水道スマートメーターや各種センサー等のビッグデータを収集および解析して事業へ活用するため、産学官が連携協力し、調査・研究に取り組んでいくこととする「共同研究に関する基本合意書」を締結いたしました

### ◆ 共同研究の経緯・目的

現在、水道事業は人口減少や節水型機器の普及による水需要の減少時代において、給水収益の減少や水道施設の老朽化、人材不足等の様々な課題に直面している中、近年、事業の運営基盤強化や業務の効率化等へ先端技術を活用することが求められております。

このため、湖西市では水道事業が抱える課題の解決を目的に、先端技術である水道スマートメーターおよび各種センサー等を導入し、測定機器から得られる水道使用量などのビッグデータを水道事業へ活用するよう、令和元年11月に包括連携を締結した(大)豊橋技術科学大学の協力のもと、(株)東京設計事務所と中部電力(株)による産学官が連携協力し、データ利活用の調査・研究に取り組んでいくことといたします

### ◆ 共同研究の題目等

1. 利用者の水道メーターをスマート化し、使用量などの情報を取得するための新たな情報通信ネットワークを構築します
2. 水道スマートメーターの情報から水の流れ(使用状況に即した管網解析)を予測します
3. 水の流れから得られる流量・流速・水圧に加え、配管状況や水温などから水質の状況(残留塩素濃度)を分析し、濃度変化のメカニズムを解明します
4. 水の流れや水質状況を基に、管路の合理的な更新計画(アセットマネジメント)の検討を行います

### ◆ 共同研究期間

令和2年11月5日から令和6年3月31日まで

### 【問い合わせ先】

静岡県湖西市環境部水道課 工務管理係 担当：山本、原田

TEL: 053-576-4539 FAX: 053-576-1139 E-mail: koumukanri@city.kosai.lg.jp